

## 3 R イニシアティブ閣僚会合及び3 R イニシアティブ国際シンポジウムについて

### 1 . 閣僚会合・シンポジウム開催の趣旨

2004年6月に米国・シーアイランドで開催されたG8サミットにおいて、我が国が提案した「リデュース・リユース・リサイクル(3R)イニシアティブ( )」が合意され、3Rイニシアティブは2005年4月28日～30日に東京において開催される閣僚会合により正式に立ち上げられることとなった。

3Rイニシアティブ国際シンポジウムは、閣僚会合のサイドイベントとして、産官学の3R関係者が一同に会し、率直な意見交換と各国リサイクル関係者の交流の機会を提供することを目的として開催される。

#### 3 R イニシアティブ

3Rイニシアティブは「持続可能な開発のための科学技術G8行動計画」の一環として、2004年6月に米国・シーアイランドで開催されたG8サミットで我が国から提案し合意されたもの。3Rイニシアティブは、3Rの推進、再生利用等のための物品等の国際的な流通の促進、様々な関係者間の協力促進、3Rのための科学技術の推進、途上国との協力といった内容を含み、2005年に日本政府主催で開催される閣僚会合によって開始される、としている。

### 2 . 閣僚会合・シンポジウムの概要

#### (1) 3 R イニシアティブ閣僚会合

##### 日時等

2005年4月28日(夕刻のレセプション)～30日(於 東京プリンスホテル)

##### 閣僚会合のアジェンダ

- ) 3Rの推進
- ) 国際流通に対する障壁の低減
- ) 様々な関係者間の協力
- ) 科学技術
- ) 途上国との協力

参加国 21ヶ国（EU含む） 4機関

日本、米国、英国、フランス、ドイツ、イタリア、カナダ、ロシア、EU、ブラジル、中国、インド、タイ、マレーシア、フィリピン、インドネシア、シンガポール、ベトナム、韓国、メキシコ、南アフリカ、OECD、UNEP（国連環境計画）、バーゼル条約事務局、アラブ連盟

**(2) 3 Rイニシアティブ国際シンポジウム**

日時等

2005年4月28日 9:30～18:00（於 国連大学本部）

国際シンポジウムのアジェンダ

- 各国内における循環型社会構築と国際的な資源循環システムの構築
- 3Rシステムビジネス化に向けた挑戦
- エコデザイン
- 国際静脈物流の構築

関係団体、機関等

主催 NPO法人循環型経済社会推進機構、国連大学

共催 経済産業省

協力 早稲田大学、NPO法人エコデザイン推進会議、国土交通省、環境省

参加機関等

EU環境総局、中国環境保護総局（予定）、米国商務省（以上基調講演）  
バーゼル条約事務局、タイ工業省、富士ゼロックス、アジア経済研究所、ナチュラル・ステップ、日産自動車、太平洋セメント、中国モトローラ、ISRI（米国スクラップリサイクル産業協会）、ヒューレットパッカード、トヨタ自動車、リコー、日本通運、丸紅、大学関係者（国連大学、早稲田大学、東京大学、大阪大学、東京農工大学、慶應大学）（以上スピーカー）

閣僚会合とシンポジウムの関係について

3Rイニシアティブ国際シンポジウムは、閣僚会合の正式なサイドイベントと位置づけられており、同シンポジウムの成果は閣僚会合中に参加各閣僚に報告される予定。